

韓国岳：山頂

標高 1,700m の韓国岳山頂は、霧島錦江湾国立公園内の最高地点です。ここからは全方位の眺望が楽しめます。南には約 5 万年前に形成された広大な火口湖、大浪池があります。大浪池の湖面は標高 1,200m 以上に位置しています。南東に鎮座しているのは新燃岳で、その山腹には 2017 年に発生した大噴火の痕跡である冷えた溶岩の黒い筋を今でも見ることができます。その向こうには高千穂峰がそびえており、晴れた日には鹿児島湾の桜島まで見晴らせます。

韓国岳の火口は直径 900m、深さ 300m です。この火口は 1 万 7 千年前に形成され、その数千年後に発生した別の噴火によって北西側が吹き飛ばされました。これによって火口壁は特徴的な馬蹄形にえぐれており、韓国岳はどの方角から見ても違った形に見えます。